



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理財務部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1131

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,695	18.2	645	226.6	652	197.5	436	270.5
2019年3月期第3四半期	14,126	2.4	197		219		117	2.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 452百万円 (641.5%) 2019年3月期第3四半期 61百万円 (65.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	504.68	
2019年3月期第3四半期	136.18	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,164	6,914	48.8
2019年3月期	14,043	6,505	46.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,914百万円 2019年3月期 6,505百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				50.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,900	9.8	850	17.3	860	15.0	530	12.2	613.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	865,301 株	2019年3月期	865,301 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	789 株	2019年3月期	711 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	864,578 株	2019年3月期3Q	864,704 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 経営成績に関する説明 .....	2
	(2) 財政状態に関する説明 .....	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
	(継続企業の前提に関する注記) .....	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
	(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さがみられ製造業をはじめ慎重さが増しているものの、人手不足を背景とした省力化投資や維持・更新投資など設備投資が堅調に推移し、個人消費の持ち直し傾向も継続するなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方、世界経済においては、米国の通商政策による貿易摩擦の影響や中国経済の先行き、英国のEU離脱問題に揺れる欧州経済の停滞、中東・東アジアの地政学的なリスク、金融資本市場の変動リスク等、先行き不透明感が強まっています。

ICT業界におきましては、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)などの技術進化とともに、「働き方改革」への取り組みなどを背景とした企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新需要は引き続き拡大傾向にあります。

このような経営環境のもと、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は、フィールドサービスが減収となったもののサーバ、パソコン等の情報通信機器やシステムエンジニアリングサービスなどが増収となり、166億95百万円(前年同期比18.2%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と原価率低減に努めたことにより、営業利益6億45百万円(前年同期比226.6%増)、経常利益6億52百万円(前年同期比197.5%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益4億36百万円(前年同期比270.5%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、フィールドサービスや電子デバイスなどが減少となりましたが情報通信機器、システムエンジニアリングサービスやネットワーク工事関連が増加し、売上高は89億51百万円(前年同期比18.5%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は3億5百万円(前年同期は17百万円の営業利益)となりました。

「東日本」は、文教および民間企業向け情報通信機器導入が好調を維持したことから、売上高は40億2百万円(前年同期比25.2%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益は2億32百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

「西日本」は、公共機関および民間企業向け情報通信機器導入や電子デバイスが増加したことから、売上高は36億87百万円(前年同期比12.8%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と原価低減により、営業利益は2億67百万円(前年同期比93.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億20百万円増加し、141億64百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が10億80百万円減少した一方、商品が10億92百万円、仕掛品が97百万円増加するなど、流動資産が1億76百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、2億88百万円減少し、72億49百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が2億22百万円増加した一方、未払法人税等が2億55百万円、賞与引当金が2億42百万円減少するなど、流動負債が2億82百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、4億9百万円増加し、69億14百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が3億93百万円増加したことによる純資産の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は48.8%(前連結会計年度末は46.3%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込どおりに推移しており、2019年11月8日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,870,902	4,863,597
受取手形及び売掛金	5,779,344	4,698,501
電子記録債権	151,434	234,536
商品	621,506	1,713,754
仕掛品	103,376	201,184
その他	98,261	89,628
貸倒引当金	△979	△979
流動資産合計	11,623,844	11,800,223
固定資産		
有形固定資産	1,050,706	1,058,291
無形固定資産	31,443	34,091
投資その他の資産		
投資有価証券	318,836	341,932
敷金及び保証金	451,990	453,221
繰延税金資産	505,295	414,814
その他	68,359	68,359
貸倒引当金	△6,649	△6,649
投資その他の資産合計	1,337,831	1,271,678
固定資産合計	2,419,980	2,364,061
資産合計	14,043,825	14,164,284
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,502,264	3,724,617
短期借入金	1,113,242	1,112,170
未払法人税等	269,318	13,345
賞与引当金	351,900	109,500
役員賞与引当金	14,500	—
受注損失引当金	—	34,217
その他	914,343	889,700
流動負債合計	6,165,568	5,883,551
固定負債		
役員退職慰労引当金	82,906	82,906
退職給付に係る負債	1,223,028	1,215,518
資産除去債務	66,907	67,636
固定負債合計	1,372,842	1,366,061
負債合計	7,538,411	7,249,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	1,764,287	2,157,391
自己株式	△1,401	△1,731
株主資本合計	6,415,503	6,808,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	110,011	124,667
為替換算調整勘定	△20,101	△18,272
その他の包括利益累計額合計	89,910	106,394
純資産合計	6,505,413	6,914,672
負債純資産合計	14,043,825	14,164,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	14,126,852	16,695,250
売上原価	11,529,083	13,599,390
売上総利益	2,597,768	3,095,859
販売費及び一般管理費	2,400,074	2,450,172
営業利益	197,694	645,686
営業外収益		
受取配当金	7,506	8,242
受取家賃	3,600	3,600
為替差益	9,580	-
その他	9,315	4,677
営業外収益合計	30,002	16,519
営業外費用		
支払利息	6,260	6,082
為替差損	-	2,783
その他	2,161	1,032
営業外費用合計	8,422	9,898
経常利益	219,275	652,307
税金等調整前四半期純利益	219,275	652,307
法人税、住民税及び事業税	29,500	132,270
法人税等調整額	72,019	83,703
法人税等合計	101,519	215,974
四半期純利益	117,755	436,333
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,755	436,333

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	117,755	436,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,676	14,655
為替換算調整勘定	△11,010	1,828
その他の包括利益合計	△56,687	16,484
四半期包括利益	61,068	452,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,068	452,818



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,553,383	3,197,881	3,269,630	14,020,895	105,957	14,126,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	37,309	—	23	37,332	203,747	241,080
計	7,590,692	3,197,881	3,269,654	14,058,228	309,705	14,367,933
セグメント利益	17,637	202,658	138,028	358,325	5,244	363,570

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	358,325
「その他」の区分の利益	5,244
セグメント間取引消去	300
全社費用(注)	△166,176
四半期連結損益計算書の営業利益	197,694

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,951,034	4,002,375	3,687,658	16,641,068	54,182	16,695,250
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,706	—	—	1,706	151,951	153,657
計	8,952,740	4,002,375	3,687,658	16,642,774	206,133	16,848,907
セグメント利益又は損失(△)	305,074	232,477	267,259	804,812	△8,410	796,401

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	804,812
「その他」の区分の利益	△8,410
セグメント間取引消去	△1,796
全社費用(注)	△148,918
四半期連結損益計算書の営業利益	645,686

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。